

読むトコ

2020.8



今月の特集はヨガと怪談です。



健康のために汗を流し、怪談話で涼みましょう。

7月の長雨もようやく落ち着き、蝉の鳴き声に早くも夏バテの気配を感じる今日この頃。
今年も熱中症対策に、こまめな水分補給をお願いいたします。

8月開館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5

9月開館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10

10月開館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7

☆今後の一般イベント予定☆

《大人のワークショップ》

プラネタリウムをつくろう
20面体のプラネタリウムを作成
予定です。
申込につきましては、別紙のチラシ
をご覧ください。

開催日:9/18(金)
受付開始日:9/1(火)



※赤い丸は祝日開館となります。
9/21 新所沢分館は電気設備点検のため臨時休館となります。



- 一般イベント日
- 児童イベント日
- 親子おはなし会
- おはなし会

新所沢分館開館時間

火曜から金曜 9:30~21:00
土・日・祝日 9:30~17:00
休館日 毎週月曜日・月の最終水曜日

☆新所沢図書館でのイベント情報☆

こどものおはなし会、大人のワークショップが再開しています。
参加につきましては、マスクまたはフェイスガードの着用を
お願いしています。

また、今後の状況によってはイベントの
更なる縮小・中止となる場合がございます。
詳しくはHP等でご確認ください。

図書館だより 読むトコ 第9巻2号
所沢市立所沢図書館 新所沢分館
発行日:2020年8月
〒359-1111所沢市緑町1-8-3
☎04-2929-1905
指定管理者 株式会社ヴィアックス

新型コロナ対策

埼玉県LINEコロナお知らせシステムを利用しよう

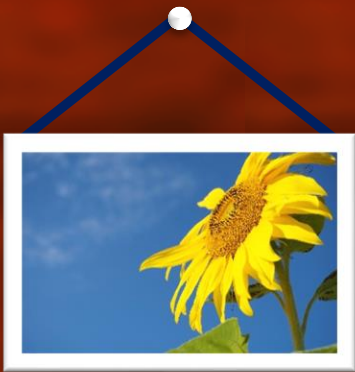
「埼玉県LINEコロナお知らせシステム」は、不特定多数の人が利用する施設や店舗、イベントで、新型コロナウイルス陽性者と濃厚接触した可能性のある方にお知らせするシステムです。

不特定多数の方が利用する県内の施設や店舗、イベント会場等に掲示されたQRコードを読み込むことで、後日、その施設や店舗、イベント会場等を訪れた方に陽性反応があった場合、保健所の判断により、その方と濃厚接触した可能性のある方に対して、相談を促すメッセージをLINEでお送りします。

新所沢分館でも入口の自動ドアにQRコードが掲示してあります。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご利用をお願いいたします。

https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/line_riyousya-oshrase.html



異常気象・自然災害

異常気象

自然災害を

知ろう

例年、猛暑の夏や台風被害、洪水被害が続いていますが、今年はどうやら冷夏になるという噂も。

今年は日照時間が少ないために農作物の生育への悪影響が心配なところではあります。

異常気象がどのように起きていくのか、自然災害が起きた時の避難場所はどこなのか、調べてみてはいかがでしょうか。



『所沢市内水（浸水）ハザードマップ』

所沢市上下水道局下水道整備課／編

K3369.3/ト/20

『防災ガイド・避難所マップ』

所沢市総務部危機管理課／編集

K3369.3/ト/19

『自然災害へのそなえ』

防災・減災サポートセンター／編著

369.3/シ

『天気と気象の教科書』

ニュートンプレス

451/テ

所沢市地理情報システム

<https://webgis.alandis.jp/tokorozawa1/alandis/portai/>

図書館員の本棚

『職人の手』

山崎真由子／著
KTC中央出版

十六人の職人の手を取材した本。どんな職人が紹介されているかは是非にて。

『特別なことはない、ただ続けるだけ』
『その言葉を伝える作者もまた、職人なのかもしれません。』

請求記号
502.1/ヤ

『問いこそが答えだ！』

ハル・グレガーセン／著
光文社

問いの持つ力を使っていきますか。作者曰く『肝心なのはすばらしい答えにたどり着くことだ』という考え方をしている、往々にして答えを目的だとかんちがいしてしまう。しかし人生とはそういうものではない。』のだそうです。

攻撃的な問いではなく、本質を探る問いに意識的になってみませんか。

請求記号
141.5/グ

『コップひとつからはじめる』

自給自足の野菜づくり百科

はたあきひろ／文・イラスト
内外出版社

家庭菜園やグリーンカーテンは魅力的だけどそんなスペースはないし：という方におすすり。

なんと、ちよっとした自給自足程度でいいのであればコップ一つからできるものがあるのだとか。

ちよこつと菜園、してみませんか？

請求記号
626.9/ハ

『世界の少数民族』

イアゴ・コラツツア／著
グレッタ・ローバ／著
日経ナショナルシオグラフィック社

伝統を守り続ける二十一の民族を美しい写真と文章で紹介。
インパクトのある表紙に引き込まれます。

請求記号
382/コ

季節に触れる

八月《稲妻》

稲妻とは空中の放電現象のことで、「稲光」とも呼ばれ、稲妻が多い年は豊作になるといわれます。実際に日本でも有数の米どころでは稲妻が多いのだとか。

『まいにちの季節』

辻桃子／著 主婦の友社 2020年
911.307/ツ

またこちらの本は雷の脅威から身を守る避雷対策も載っています。8月に入り連続で台風が発生しています。対策には是非いかがでしょうか。

『雷をひもとけば』

新藤孝敏／著 電気学会 2018年
451.77/シ

九月《重陽の節句》

易でいう陽数の極である「九」が重なることから「重陽」「重九」、また「菊の節句」「九月節句」ともいわれます。

菊花を盃に浮かべた菊酒を飲んで、無病息災と長寿を願う行事です。

『暮らしに生きる日本のしきたり』

舟野颯／著 講談社 2000年
382.1/フ

十月《中秋の名月》

中秋の名月は旧暦八月十五日のことであって、満月はしばしばこれより一昨日か、ときには二日ほど遅れることがあり、名月がほんの少し欠けていることはよくあることなのだそう。

今年十月一日が旧暦の八月十五日。晴れていればお月見と洒落込みませんか。

『月と暮らす。』

藤井旭／著 誠文堂新光社 2019年
446/フ